

「自治会連合会＝クラブ」になるまで ～王喜スポーツ・コミュニティクラブ(山口県下関市)

1. 総合型クラブ設立の背景ときっかけ

王喜地区では、これまで約25年間にわたって自治連合会の一部である地区スポーツ推進協議会を中心に「町民大運動会」と「町民スポーツ大会」を、地区のスポーツイベントとして開催してきました。

クラブ設立のきっかけは、体育指導委員でもあるスポーツ推進協議会役員が平成17年度山口県クラブマネージャー養成講習会を受講し、総合型地域スポーツクラブ(以下、総合型クラブ)の理解を深めたことにあります。

役員は、かつては住民総参加で盛大に開催されてきた地区のスポーツイベントが、ここ数年は参加者が減少傾向にあり地域のつながりが希薄になることを懸念している矢先であり、総合型クラブの設立により地域を活性化しようと考えたのでした。

町民スポーツ大会



選手宣誓

ファミリーバドミントン

小学生クロスカントリー

2. 自治連合会と説得プロセス

王喜地区のめざす総合型クラブ像を、既存のスポーツ推進協議会イベントに加え、全住民が日常的にスポーツや地域活動に親しめる仕組みを持つクラブとし、地域住民全員がクラブ会員、「自治会＝クラブ」とする必要がありました。

平成18年度に王喜地区12自治会の会長に説明を行ったところ、11自治会はクラブ設立に賛成でしたが、「そんなよくわからないものを進めてどうなる」と、1自治会の反対にあいました。

あくまでも自治会の協力によるスポーツ推進協議会の総合型クラブへの発展解消にこだわった役員は、反対する自治会長の任期が切れるまで時期を待つことにしました。

平成20年度の自治会役員改選によって、すべての自治会の賛同を得、クラブ設立に向けての協議が再開されました。

その後のクラブづくりは順調に進み、設立準備特別支援委託事業を活用してエリアサービスの充実や既存スポーツ団体の理解を得ることもでき、平成21年4月に設立を迎えました。



設立準備会

3. クラブの運営方法

会員にはA会員とB会員があります。A会員はサークル会員で、スポーツ安全保険の事務をクラブが一括して行っています。B会員はすべての地域住民で、これまでのスポーツ推進協議会のスポーツイベントに加えて、夏祭りや文化祭などの地域の様々な行事にいつでも誰でも参加することができます。



スポーツ教室（ターゲットバードゴルフ）

財源と運営方法ですが、各サークルはそれぞれが会費を納めて自主運営を行い、地域住民対象の事業については市補助金や寄付金で運営しています。

自分も楽しみながら地域もよくなる活動については地域の財源を活用し、自分が楽しむ活動は受益者負担という考え方が徐々に浸透しています。

4. クラブ設立の地域における効果

クラブ設立の地域における効果ですが、設立してまだ半年しかたっていないこともあり、はっきりとは言えません。「自治会＝クラブ」の総合型クラブは、地域住民一人一人が会員という自覚が持ちにくく、特にサークル活動に参加していない住民についてはこれまでと何も変わっていないという認識が多い状況です。

しかし、地域の様々な事業に全ての地域住民が参加できる仕組みが整ったことにより、今後、クラブが地域の活性化に欠かせない存在になることは間違いありません。

（田代祐子 山口県クラブ育成アドバイザー）

【王喜スポーツ・コミュニティクラブのプロフィール】

1. 設立

年月：平成21年4月

母体：王喜地区スポーツ推進協議会

経緯：地域に根ざしたクラブを設立するためには自治会との連携は必須と設立準備委員会が自治会を説得

2. 地域

人口：3,135人（平成21年7月1日現在）

地域特性：王喜小学校区。下関市の東端に位置している都市周辺部。近年、少子高齢化が進んでいる。

3. クラブ

会員数：3,135人（平成21年7月1日現在）

年間予算：約120万円

特徴：「自治会＝クラブ」。地域住民全員が加入。

4. 連絡先

〒750-1114 山口県下関市王喜本町2丁目15番10号 王喜公民館

TEL：090-7126-3350（副会長中野さん） FAX：083-282-4693（王喜公民館）

E-mail：nakano.takeshi@jcom.home.ne.jp

関連リンク：田代祐子氏プロフィール紹介

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/35.html>